

トップエスイー

EDUCATIONAL PROGRAM FOR TOP SOFTWARE ENGINEERS

平成16年度 文部科学省科学技術振興調整費プログラム

本位田真一

Shinichi HONIDEN

田口研治

Kenji TAGUCHI

田原康之

Yasuyuki TAHARA

鷲崎弘宜

Hironori WASHIZAKI

本物のソフトウェア技術者育成とは

トップエスイーでは「ソフトウェア開発の現場にどう寄与するか」、「ソフトウェア開発の5年後を見据えた育成とは何か」をキーワードに情熱を持って教材を作成しました。「本物」のソフトウェア技術者育成が目標

実際のビジネスに役立てる

国立情報学研究所とともに、NTTデータや東芝などの参加企業各社がプロジェクトに関わることによって、実際のビジネス現場とも連携が取れ、学内だけにとどまらない高品質な教材を提供することが可能

プロジェクト説明

1. 大学と産業界が持つ問題

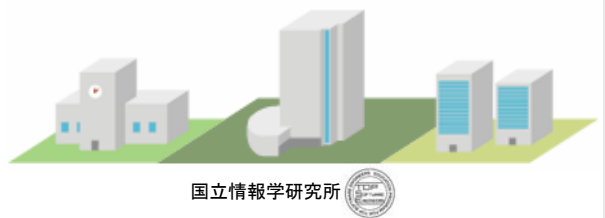
「先進的なソフトウェア開発技術活用に関する教育が不十分」

「先進的なソフトウェア開発技術が実践の場で活用できない」



2. トップエスイーが問題を解決

大学の長所である「先進的なソフトウェア開発技術」と企業の長所である「実践的な技術」を合わせることで、高品質な教材の作成・講座の開催を実現



トップエスイーは大学と企業のギャップを埋めるために、両者とコラボレーション

3. スーパーアーキテクトの育成

サイエンスに基づく判断の出来る人

いくつものツールが使える人

SUPER ARCHITECT

現場のノウハウを知っている人

4. スーパーアーキテクト養成講座 第2期生募集

講座説明会

6/9

国立情報学研究所のオープンハウスで行われるトップエスイーの説明会にご参加ください。

願書受付

6/26
~7/7

講義への参加を希望される際は、必要書類と願書をご用意の上、国立情報学研究所まで郵送にてご応募ください。

試験/合格発表

7/10
~7/28

書類選考の後、口頭試問による試験が行われます。試験の終了後、7/28に合格発表が行われます。

受付開始

8/下旬

合格者の方はオリエンテーションを済ませた後、国立情報学研究所にてトップエスイーの講義が開始されます。

募集要項 (H18年度募集要項より抜粋)

- 出願資格
大学・大学院などの高等教育機関にて、ソフトウェア科学に関する授業を10講座以上取得しており、極めて優秀な成績を取得していること。
- 願書受理機関等
平成18年6月26日(月)~7月7日(金) 必着 期間内に郵送でご応募ください。
- 出願書類等
①入学願書・履歴書・受験者写真表
②出身大学(大学院)の成績証明書
③卒業(見込)証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学位授与(見込)証明書
④志望理由書(用紙交付)

- 検定料
無償
(※平成16年度文部科学省科学技術振興調整費により運営されています)
- 選考方法
出願書類審査、及び口頭試問。成績証明書を中心として、審査委員会が厳正なる書類審査の上、口頭試問候補者を選定します。
- 口頭試問の期日、時間及び試験会場
7月18日(火)~7月20日(木)のいずれか詳細な日時場所については、書類審査合格者に通知します。

- 専門試験科目
口頭試問
- 合格発表
7月28日。
口頭試問受験者全員に対し合否を通知します。
入学手続きは特に必要ありません。
- 入学科及び授業料
(1)入学科 無償
(2)授業料 無償
(※平成16年度文部科学省科学技術振興調整費により運営されています)

講座のご案内 (平成18年度予定)

- 要求分析
- 設計モデル検証
- アジャイル開発
- 実装モデル検証
- 安全要求分析
- 形式仕様記述
- コンポーネントベース開発
- 性能モデル検証
- ソフトウェアパターン
- 7A'外指向設計・ブ'ダ'ラシダ

H17年度参加企業及びH18年度以降参加予定企業

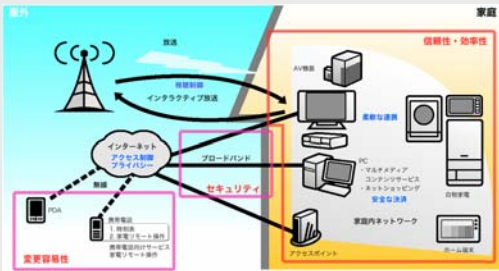
- 株式会社NTTデータ
- 株式会社GSKシステムズ
- 株式会社東芝
- 株式会社日立製作所
- 株式会社富士通研究所
- 松下電器産業株式会社
- 株式会社三菱総合研究所 (50音順)

自分にあった教材を
選択可能

ソフトウェア開発の4つの工程(要求分析・設計・実装・試験)全てに教材を用意。またそれぞれの工程ごとに複数の教材が用意されているため、自分の興味分野に合わせて学ぶことが可能

講座説明

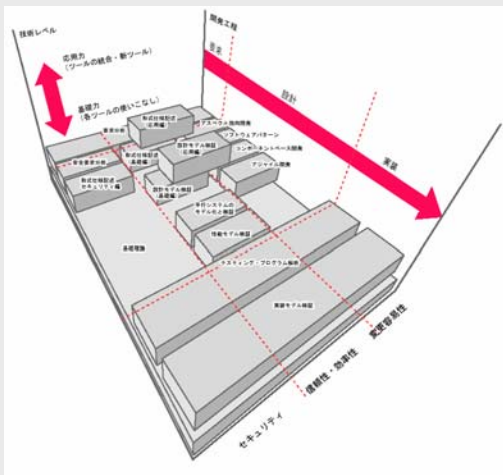
1. 対象システム例 (次世代ネットワーク家電)



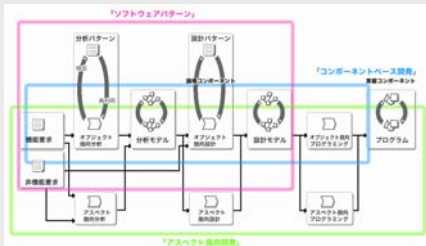
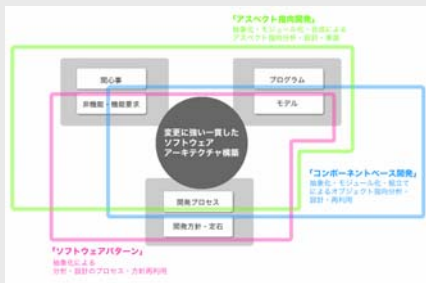
2. カリキュラム概要

工程	セキュリティ	信頼性・効率性	変更容易性
要求分析	安全要求分析	要求分析	
	形式仕様記述 (セキュリティ編)	形式仕様記述 (基礎編)	コンポーネントベース開発
設計	形式仕様記述 (セキュリティ編)	形式仕様記述 (応用編)	アジャイル開発
	設計モデル検証 (基礎編)	設計モデル検証 (応用編)	アスペクト指向開発
	設計モデル検証 (応用編)	並行システムのモデル化と検証	ソフトウェアパターン
		性能モデル検証	
実装		テストング・プログラム解析	
		実装モデル検証	基礎理論

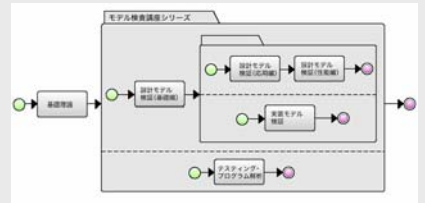
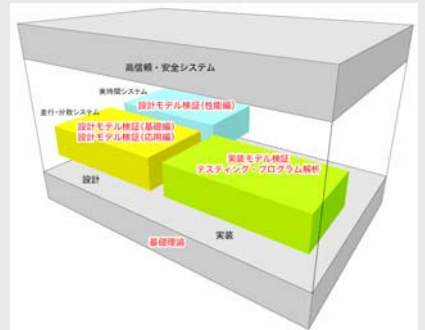
3. 各講座の位置づけ



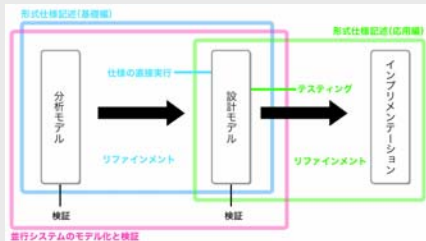
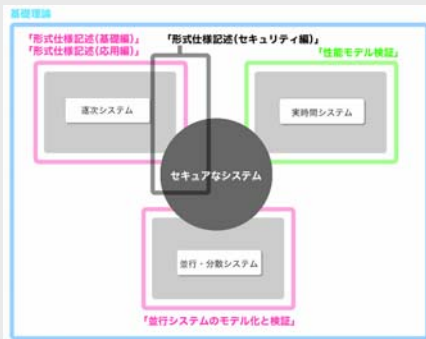
4. アーキテクチャ 講座シリーズ



6. モデル検査 講座シリーズ



5. 形式仕様記述 講座シリーズ



7. 要求分析 講座シリーズ



8. シラバス他

WEBサイト

www.topse.jp